

SPEEDIA N6100

カスタム紙種セットアップ手順書

I. カスタム紙種セットアップの流れ	2
1. プリンタドライバをインストールします。	
2. カスタム紙種をインストールします。	
3. プリンタドライバの「環境設定」で初期化を実行します。	
II. カスタム紙種運用手順	6
1. カレカ／薄手カレカ／オーパー／ μ フィット／レーザーピーチ／ POPエース・再剥離／POPエース・微粘着の場合	
2. エコクリスタル／POPエース・両面マットの場合	
III. カスタム紙種の削除方法	12
1. 一部のカスタム紙種を削除する場合	
2. すべてのカスタム紙種を削除する場合	
IV. カスタム紙種運用時の注意事項	14
1. カレカの場合	
2. エコクリスタルの場合	
3. POPエース・両面マットの場合	
4. POPエース・再剥離の場合	
5. POPエース・微粘着の場合	
6. オーパーMDPの場合	
7. μ フィットの場合	
8. レーザーピーチの場合	

2008年3月21日

第4版

カシオ計算機株式会社

I. カスタム紙種セットアップの流れ

I-1. プリンタドライバをインストールします。

カレカなどの特殊紙に印刷するためには、プリンタドライバのバージョンが Ver.7.12 以上が必要となります。バージョンが古い場合は、バージョンアップしてください。

プリンタドライバのバージョンは以下の方法で確認できます。

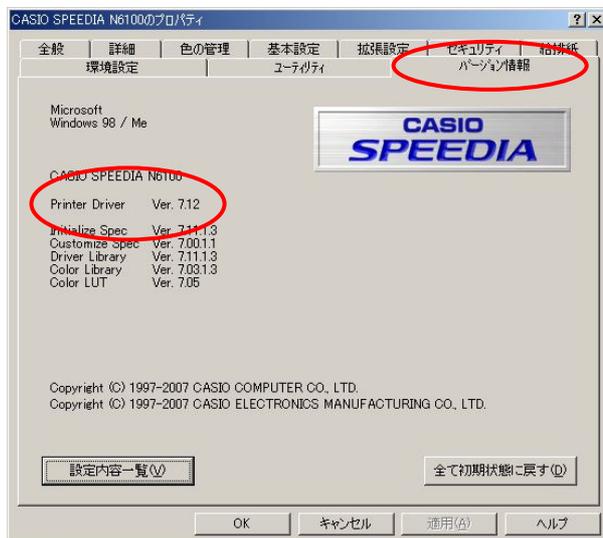
[Windows2000/XP の場合]

- ①「スタート」→「プリンタとFAX」を開きます。
- ②「CASIO SPEEDIA N6100」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
- ③「バージョン情報」タブをクリックします。



[Windows98/Me の場合]

- ①「スタート」→「設定」→「プリンタ」を開きます。
- ②「CASIO SPEEDIA N6100」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
- ③「バージョン情報」タブをクリックします。



I-2. カスタム紙種をインストールします。

<注意>セットアッププログラムは、N6100 用となります。

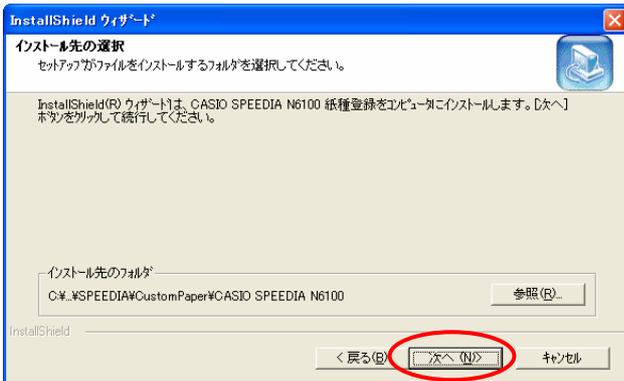
他のプリンタ機種では使用できませんので、ご注意ください。

例) カレカ、エコクリスタル、POPエース・両面マットをインストールする場合

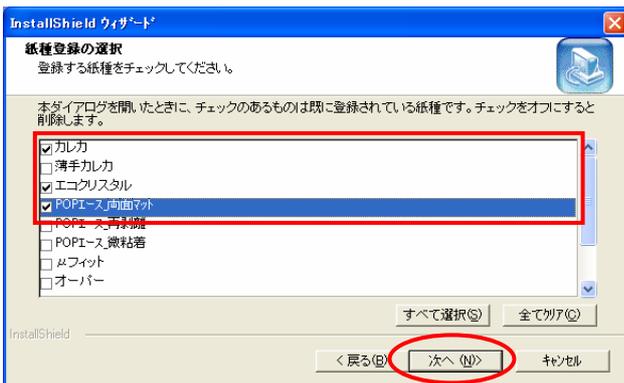


① 「setup.exe」 を実行します。

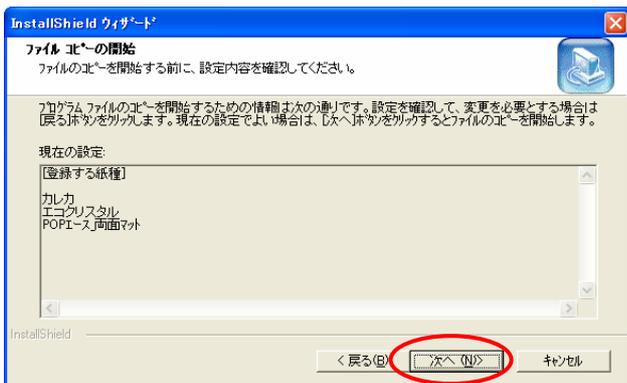
セットアップ画面が起動しますので、【次へ】をクリックします。



② 「インストール先の選択」画面になりますので、インストール先のフォルダを確認し、【次へ】をクリックします。



③ 「紙種登録」画面になりますので、「カレカ」、「エコクリスタル」、「POPエース_両面マット」にチェックをいれ、【次へ】をクリックします。
※チェックをいれない紙種は、インストールされません。

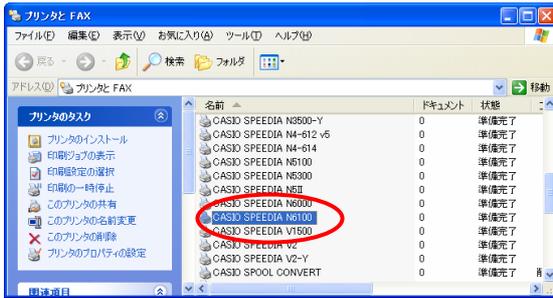


- ④ 【次へ】をクリックします。
インストールが開始されます。

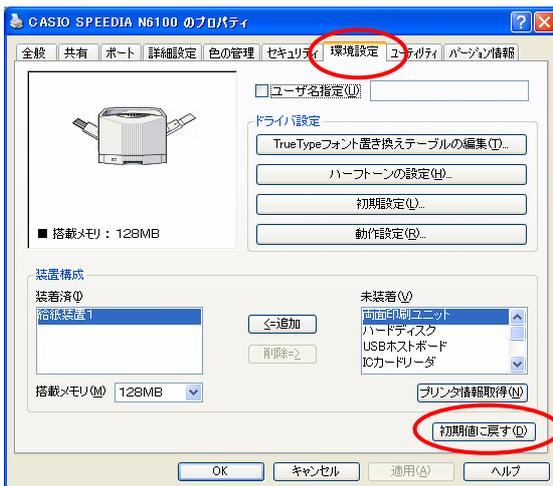


- ⑤ インストールが終了すると、左のような画面になります。
【完了】をクリックしてください。

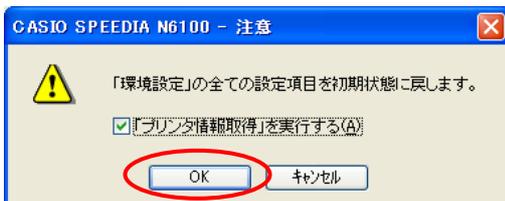
I-3. プリンタドライバの「環境設定」で初期化を実行します。



① 「CASIO SPEEDIA N6100」を選択し、右クリックします。「プロパティ」をクリックします。



② 「環境設定」タブより、「初期値に戻す」をクリックします。



③ 左のような画面が表示されますので、【OK】をクリックします。

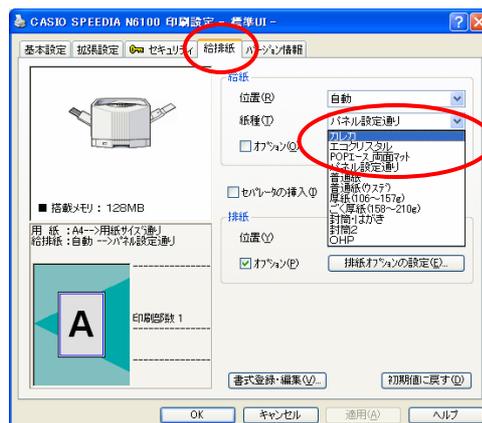
※「装置構成」が元に戻った場合は、再度【追加】ボタンにより設定してください。

④ 【適用】、【OK】をクリックして画面を閉じます。

⑤ N6100 のプリンタドライバの「印刷設定」を開きます。

※Windows98/Me は「プロパティ」を開きます。

「給排紙」タブの「紙種」に「カレカ」、「エコクリスタル」、「POP エース_両面マット」が追加されていることを確認します。

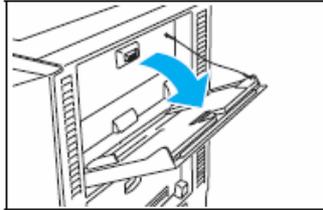


II. カスタム紙種運用手順 (例. PowerPoint で印刷する場合)

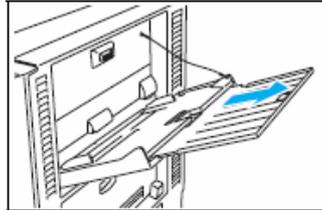
II-1. カレカ/薄手カレカ/オーパー/ μ フィット/レーザーピーチ/ POP エース・再剥離/POP エース・微粘着の場合

※上記特殊紙が給紙できる給紙装置は、マルチペーパーフィーダ (MPF) となります。

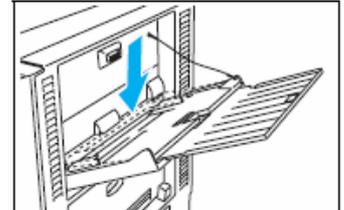
①マルチペーパーフィーダに印刷する特殊紙をセットします。



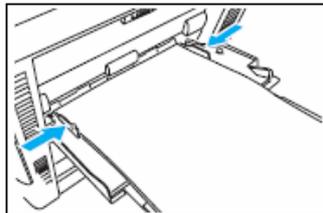
マルチペーパーフィーダを開けます。



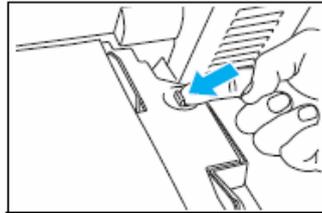
大きいサイズの用紙を使用するときは、補助トレイを引き出します。



底板が上がっているときは、押し下げてロックします。



印刷する面を上向きに用紙をセットし、横ガイドに用紙が軽く当たる位置に調整します。

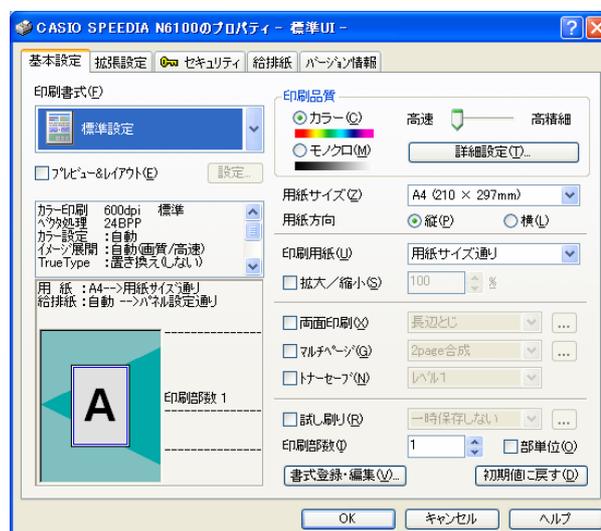


セットレバーを左に押して底板のロックを解除します。

②PowerPoint で印刷するファイルを開き、「ファイル」→「印刷」をクリックします。

③「印刷」画面が開きますので、「プロパティ」をクリックします。

下記のようなプリンタドライバ設定画面が起動します。



④ 「給排紙」タブより、「紙種」を選択します。

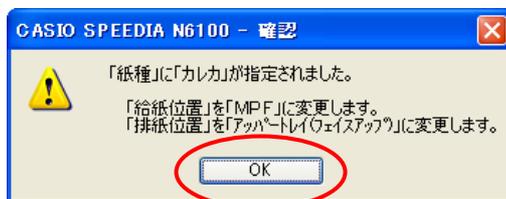
例) カレカに設定する場合



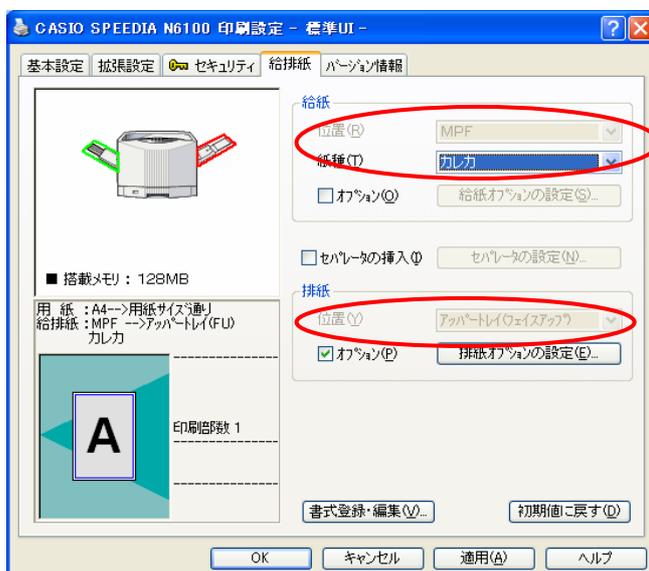
⑤紙種で「カレカ」を選択すると、給紙位置は「MPF」に設定されます。

排紙位置は「アップトレイ (フェイスアップ)」に変更されます。

【OK】をクリックします。



⑥ 「カレカ」に設定すると、下記ようになります。



- ⑦ **【OK】** をクリックして、プリンタドライバ画面を閉じます。
「印刷」画面より、**【OK】** をクリックして印刷を行います。

■カスタム紙種で印刷する場合、プリンタ操作パネルの右下には、紙種 ID が表示されます。

カレカの場合……#044D

薄手カレカの場合……#044E

μフィットの場合……#03EA

オーパーの場合……#03E9

ピーチ 1 の場合……#04B1

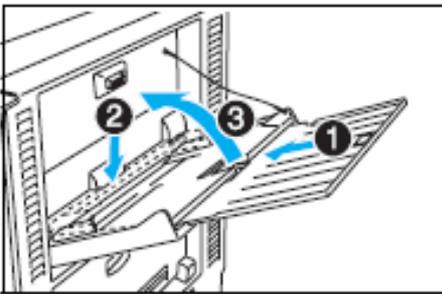
ピーチ 2 の場合……#04B2

ピーチ 3 の場合……#04B3

POP エース・再剥離の場合……#04B6

POP エース・微粘着の場合……#04B7

- ⑧用紙をセットした「マルチペーパーフィーダ」は下記手順で閉じてください。



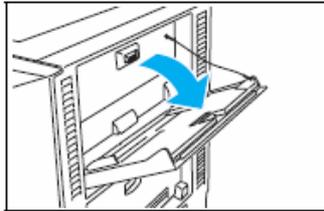
- ①補助トレイを押し込みます。
- ②底板を押し下げます。
- ③マルチペーパーフィーダを閉めます。

※底板を押し下げないと、マルチペーパーフィーダを閉めることができませんので、ご注意ください。

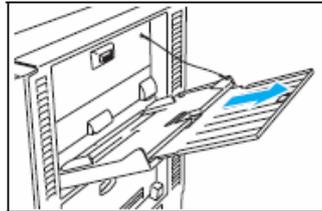
II-2. エコクリスタル/POPエース・両面マットの場合

※上記特殊紙が給紙できる給紙装置は、マルチペーパーフィーダ (MPF) となります。

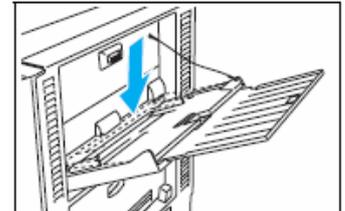
①マルチペーパーフィーダに印刷する特殊紙をセットします。



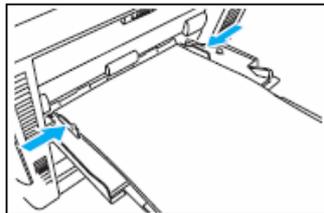
マルチペーパーフィーダを開けます。



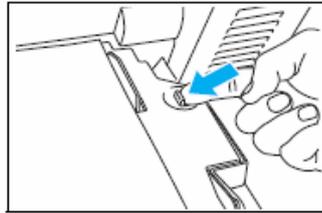
大きいサイズの用紙を使用するときは、補助トレイを引き出します。



底板が上がっているときは、押し下げてロックします。



印刷する面を上向きに用紙をセットし、横ガイドに用紙が軽く当たる位置に調整します。

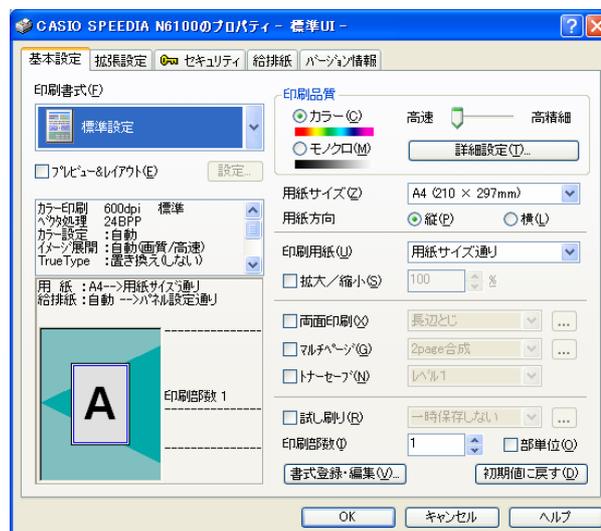


セットレバーを左に押して底板のロックを解除します。

②PowerPoint で印刷するファイルを開き、「ファイル」→「印刷」をクリックします。

③「印刷」画面が開きますので、「プロパティ」をクリックします。

下記のようなプリンタドライバ設定画面が起動します。



④ 「給排紙」タブより、「紙種」を選択します。

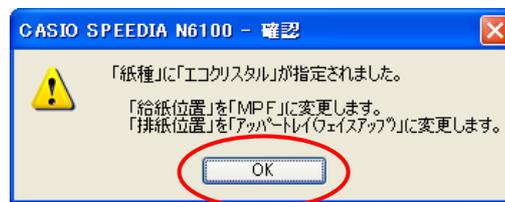
例) エコクリスタルに設定する場合



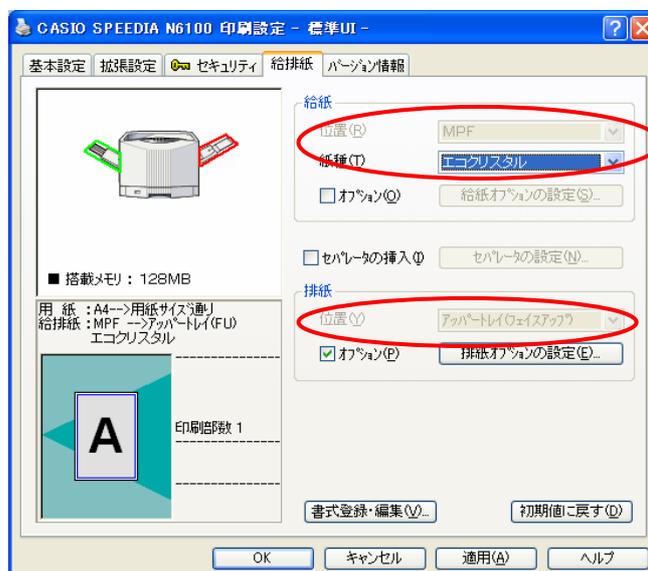
⑤紙種で「エコクリスタル」を選択すると、給紙位置は「MPF」に設定されます。

排紙位置は「アップトレイ (フェイスアップ)」に変更されます。

【OK】をクリックします。



⑥ 「エコクリスタル」に設定すると、下記ようになります。

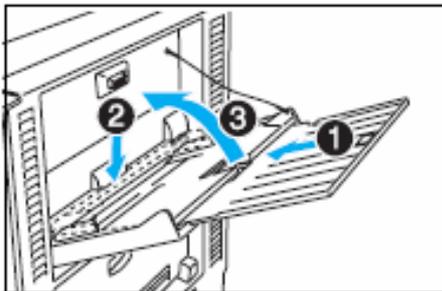


- ⑦ **【OK】** をクリックして、プリンタドライバ画面を閉じます。
「印刷」画面より、**【OK】** をクリックして印刷を行います。

■カスタム紙種で印刷する場合、プリンタ操作パネルの右下には、紙種 ID が表示されます。

エコクリスタルの場合……#04B4
POP エース_両面マットの場合……#04B5

- ⑧用紙をセットした「マルチペーパーフィーダ」は下記手順で閉じてください。



- ①補助トレイを押し込みます。
- ②底板を押し下げます。
- ③マルチペーパーフィーダを閉めます。

※底板を押し下げないと、マルチペーパーフィーダを閉めることができませんので、ご注意ください。

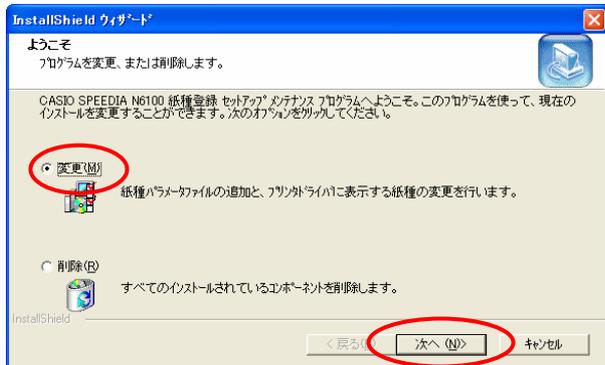
■エコクリスタル、POPエース・両面マットは、表側、裏側ともに印刷は可能ですが、自動両面印刷をすることはできません。
両面に印刷を行いたい場合は、一度表側を印刷してから、再度裏側を印刷してください。
表側が印刷された用紙を裏側に印刷する際は、MPFに用紙を1枚ずつセットしてください。正しく給紙されない場合は、給紙する際に用紙を軽く押すと給紙するようになります。

※「エコクリスタルA 3折り目入り」は、折り目が「谷」になっている面が裏側となります。
印刷したい面を上側にして「MPF」にセットしてください。
(A 4用紙には表裏の区別はありません。)

Ⅲ. カスタム紙種の削除方法

Ⅲ-1. 一部のカスタム紙種を削除する場合

例) カレカのみ削除する場合

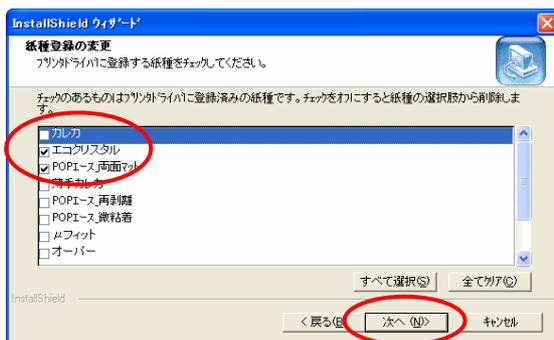


① カスタム紙種がインストールされている状態で「setup.exe」を実行すると、左のような画面が表示されます。

変更...一部のカスタム紙種だけ削除したい場合に選択します。

削除...すべてのカスタム紙種を削除したい場合に選択します。

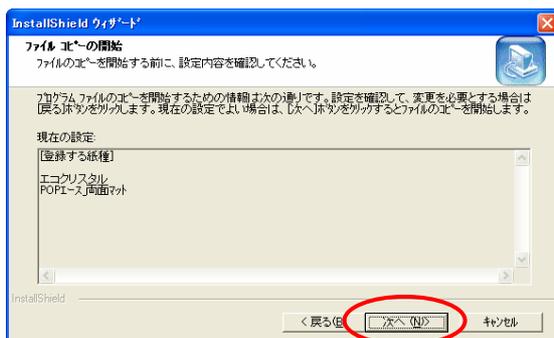
ここでは、「変更」を選択し、【次へ】をクリックします。



② カスタム紙種が表示されます。

現在インストールされているカスタム紙種にはチェックが入っていますので、削除したいカスタム紙種のチェックを外します。

ここでは「カレカ」のチェックを外します。【次へ】をクリックします。



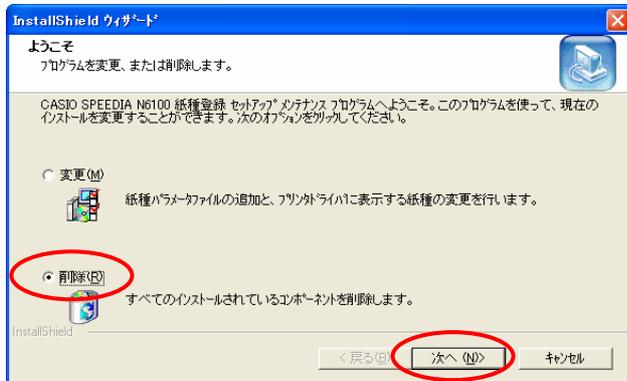
③ 「ファイルコピーの開始」画面が表示されますので、【次へ】をクリックします。



④ 「メンテナンスの完了」画面が表示されますので、【完了】をクリックします。

- ⑤プログラム終了後、5ページの「I-3. プリンタドライバの「環境設定」で初期化を実行します。」を必ず実行してください。

Ⅲ-2. すべてのカスタム紙種を削除する場合

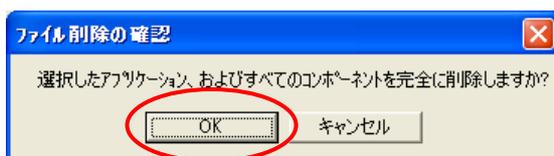


- ①カスタム紙種がインストールされている状態で「setup.exe」を実行すると、左のような画面が表示されます。

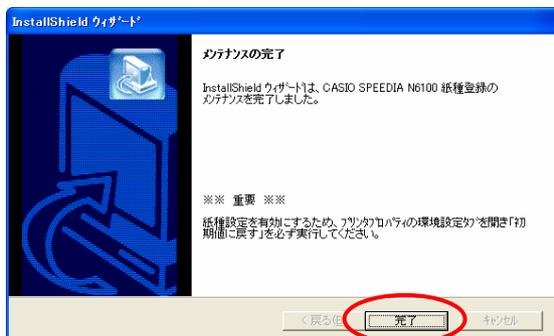
変更・・・一部のカスタム紙種だけ削除したい場合に選択します。

削除・・・すべてのカスタム紙種を削除したい場合に選択します。

ここでは、「削除」を選択し、【次へ】をクリックします。



- ②「ファイル削除の確認」画面が表示されますので、【OK】をクリックします。



- ③「メンテナンスの完了」画面が表示されますので、【完了】をクリックします。

- ④プログラム終了後、5ページの「I-3. プリンタドライバの「環境設定」で初期化を実行します。」を必ず実行してください。

IV. カスタム紙種、運用時の注意事項

IV-1. カレカの場合

- ①カレカ、薄手カレカを印刷する表面は、なるべくさわらないように給紙装置にセットしてください。
スジ状のカスレが発生する場合があります。
- ②未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ③用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ④トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ⑤カレカは普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。(A4用紙で約15枚/分)

IV-2. エコクリスタルの場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④エコクリスタルは普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約15枚/分)

IV-3. POPエース・両面マットの場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④POPエース・両面マットは普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約15枚/分)

IV-4. POPエース・再剥離の場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④POPエース・再剥離は普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約15枚/分)

IV-5. POPエース・微粘着の場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④POPエース・微粘着は普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約15枚/分)

IV-6. オーバーMDPの場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④オーバーMDPは普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約10枚/分)

IV-7. μフィットの場合

- ①未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ②用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ③トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ④μフィットは普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。
(A4用紙で約7枚/分)

IV-8. レーザーピーチの場合

- ①レーザーピーチは用紙種類により、以下のようになりますので、それぞれ用紙にあった紙種を設定してください。

紙種「ピーチ1」……原紙名「WEFY-120」に対応

紙種「ピーチ2」……原紙名「WETY-145」に対応

紙種「ピーチ3」……原紙名「SETY-200」に対応

- ②未使用の用紙は袋に包む等、用紙は正しく保管してください。(水平な状態で湿気が少ない場所に保管)
- ③用紙が重送されてしまった場合は、一旦取り出し捌くと解消することがあります。
- ④トナーが冷えきる前に次の用紙が排紙されますので、印刷の内容によっては融着が起こることがあります。このような場合は排紙された用紙を速やかに排紙トレイから取り除いてください。
- ⑤「ピーチ1」、「ピーチ2」、「ピーチ3」は普通紙に比べ暖まりにくいいため、印刷速度を落としています。

紙種「ピーチ1」……A4用紙で約29枚/分

紙種「ピーチ2」……A4用紙で約23枚/分

紙種「ピーチ3」……A4用紙で約15枚/分

<その他>

プリンタドライバの印刷書式にて、紙種の選択を行っている場合は、必ずカスタム紙種を全て削除した後、表示されているすべてのカスタム紙種をインストールしてください。

カスタム紙種の表示される順番によっては、紙種が登録された印刷書式が正しく動作しない場合があります。

カスタム紙種を削除する方法は、P13をご参照ください。